

第185号 令和7年8月15日 発行

- 開院記念日
- 職員表彰
- 診療部通信（腎臓内科）
- 健康いきいき教室のご案内
- 健康いきいき教室開催予定
- 我が家の〇〇自慢

IWAKUNI
MEDICAL
CENTER



地域医療支援病院

岩国市医療センター
医師会病院だより

<http://iwakuni-med.jp>



心ひとつに地域貢献

～安心・安全な医療をめざして～

岩国市医療センター医師会病院

〒740-0021

岩国市室の木町3丁目6-12

☎ (0827) 21-3211 (代表)

E-mail : info@iwakuni-med.jp

開院記念日・表彰式



8月1日は岩国市医療センター医師会病院の開院記念日です。当院は今年で開院33年目を迎えることができました。

開院記念日にあたり全体朝礼が行なわれ、茶川院長より挨拶がありました。



当院は平成5年8月1日に開院しました。本日から33年目に入ります。当院が開院する前の30数年前は、岩国市内には様々な手術ができる病院は現在の岩国医療センターしかありませんでした。そのため岩国医療センターを補完すべき病院として、160床の急性期病院として岩国市医療センター医師会病院が、32年前に開設されました。また、岩国市内には入院できるリハビリ施設がなく、脳血管疾患などでリハビリが必要な場合、広島県のリハビリ病院に入院する必要がありました。そのような中、平成16年に50床の回復期リハビリ病棟が医師会病院に併設され、本館の急性期病棟と合わせて201床の病院となりました。

一番多い時で21人の常勤の医師がいましたが、医師の臨床研修制度が変更になり、大学からの常勤の医師派遣は次第に減少しました。そのため病床機能の再編が必要と判断し、急性期の病床を減らして、地域包括ケア病棟を増床して現在の病棟編成となりました。回復期リハビリ病棟と地域包括ケア病棟には、岩国医療センターをはじめとする地域の医療機関から、これからも多くの患者さんを紹介していただき、リハビリ医療の充実を目指します。整形外科を中心とした急性期医療や透析を中心とした慢性期医療を堅持しつつ、医師数の減少を乗り越えて多くの患者さんに利用していただけるのも、すべての職員の皆さんの、患者さんへの思いの結集だと感謝してします。

さらに在宅医療に取り組んでいる医療機関が岩国には少なく、当院では訪問診療・訪問看護・訪問リハビリの3部門が連携して、これからも積極的に在宅医療に取り組んでいきます。岩国地域の住民が必要としている医療、また療育センターなど他の医療機関が取り組んでいない医療を当院が提供することにより、当院の基本的な病院目標である「地域貢献」につながっていると考えています。

今一緒に働いているすべての職員が、患者さんに対して身体的拘束をしないなどの安全で良質な医療・看護・リハビリテーションを提供していることにより、当院を利用している多くの患者さんに満足していただき、その結果として経営的にも安定した状況が維持できています。また、当院に長年継続して勤務され、当院の発展に尽くされた職員の方々を、本日の開院記念日に表彰できることを大変うれしく思います。

岩国圏域における医師会病院の役割は今後ますます重要です。365日体制の救急医療・整形外科を中心とした急性期医療・腎不全患者の透析医療・リハビリテーション・療育センター・在宅医療など、どれも岩国圏域にとっては必要不可欠な医療です。今年度の病院目標「心ひとつに地域貢献～安心・安全な医療をめざして～」の気持ちを持ちながら、開院33年目も、さらには40周年が迎えられるように、これからも心ひとつに地域に貢献できる医療機関を目指して、そしてみんなが働きやすい職場を目指して一緒に頑張りましょう。



令和7年 勤続30年目表彰

高林 初生 (2階病棟看護補助者)



表彰していただきありがとうございます。
「ワープロ・MD・ポケベルの時代から30年経ったのか」と改めて感じています。ひとえに職場の皆様方に支えていただいたおかげと感謝申し上げます。

古希を目前にして、気力も体力も？・・・の日々を過ごしておりますが、公私にわたりもうひと頑張りしたいと思います。ありがとうございました。

中川 哲志 (薬剤部長)



この度、勤続30年を迎えることができました。

最近では身体の切れも鈍くなり、処方箋の文字もぼやけてきたりしていますが、それでもチーム医療の一員としての責任は鮮明に感じている今日この頃ところす。

これからも皆さんと支え合い、助け合いながら頑張っていきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願い致します。

令和7年度 山口県健康福祉功労者 (優良看護職員) 知事表彰

小澤 伸枝 (地域医療連携センターかけ橋看護師)



この度、山口県病院協会の推薦により山口県健康福祉功労者 (優良看護職員) 知事表彰を頂きました。

長年にわたり看護師として患者さんのケアに取り組んできましたが、支えてくださった皆様をはじめ地域の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも、体力と頭脳が続く限り看護の道を進み後輩の育成や看護の質の向上に寄与していきたいと思っております。

藤井 節代 (地域医療連携センターかけ橋看護師)



この度、優良看護職員知事表彰を頂きましたこと、恐縮ながら皆様にご感謝申し上げます。

看護師として医師会病院に入職してから20年余り、周囲の方のご理解とご協力を得ながら、そして家族のおかげもあって何とか働き続けることができました。

これからも経験を活かし、微力ながら看護に携わっていきたく思いますのでよろしくお願い致します。

令和7年度 山口県病院協会病院優良職員表彰

大崎 悦子 (4階病棟看護師主任)



この度山口県病院協会優良職員の表彰をいただきました。18歳の看護学生から当院で勉強をさせていただき看護師免許取得後今年で26年目になります。尊敬する諸先輩方からのご指導と信頼できる

多くの仲間、そして家族のおかげで看護師を続けることができ感謝の気持ちでいっぱいです。これからも当院で看護する事に誇りを持って、日々精進してまいります。

柴田 保枝 (検査健診部看護師主任)



この度は病院優良職員表彰を頂きありがとうございます。周りの皆様のおかげで、この機会を頂けたと感謝しております。

今後も、地域の皆様・職員の皆様の健康維持に努めて参りたいと思っております。これからもよろしくお願い致します。

最近に限ったことではありませんが、腎臓内科とはいっても入院で診療している方の半分以上は包括ケア病棟のリハビリ患者さんや、救急センターからの入院患者さんです。なので特に救急からの専門外の患者さんについては、他科の先生方のアドバイスをもらったりしながら診療にあたっています。最近こんなことがありました。

休み明けに出勤すると80代の女性が高熱で入院していました。熱以外は割と元気で重症感はありませんでした。淡い赤色の小さな発疹が四肢体幹にみられました。検査データは悪くないので「まあ何かのウイルス感染だろう」と思い様子見していると、その後も2日間高熱が続きさすがに倦怠感が強くなってきました。

当院に循環器の非常勤で来てくれている中尾先生は感染症の専門家でもあり、不安になった藤野先生が彼に相談してくれました。すると丁寧な診察によって足首にダニに咬まれた痕のかさぶたが発見されました。

ダニが媒介する感染症は主に3種類

- ①ツツガムシ病
- ②日本紅斑熱
- ③重症熱性血小板減少症候群（SFTS）



今回はこのかさぶたと血液を保健所に提出して、半日後には最も恐ろしい③は否定されました。もちろん①②も決して安心できる病気ではありませんが、③がウイルス感染なのに対して、①②はリケッチアという病原体が原因なので、テトラサイクリン系抗生剤という有効薬があります。実際今回の患者さんもミノマイシン開始後は順調に軽快していきました。今回幸運だったのはあの恐ろしいSFTSでなかったことと、タイミングよく感染症専門家に相談できたことです。貴重な経験になりました。

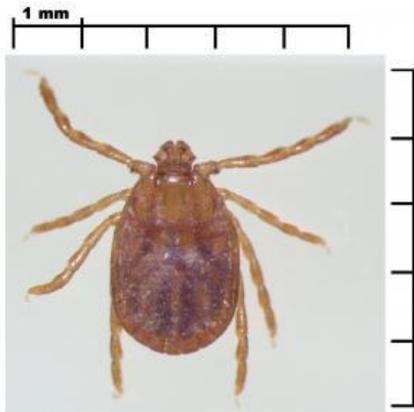
医者は患者さんを診療する以上「自分の専門外だから」といって簡単に放り出すことはできません。もちろん自分の能力にも限りがある。対抗策としてはいろんな科の信頼できる医師と連携できるように、院内だけでなく友達をたくさん作るのだと思います。もちろん自分の専門領域においては、責任ある対応ができるよう心掛けておかねばなりません。

今回の患者さんが初日にぽつりと「ダニかもしれん」とつぶやいたのを思い出した後になって「どうしてそう思ったの？」と問うと「友達がダニに咬まれて2か月入院したから」と答えました。岩国の野山も決して油断できません。

①～③のダニ媒介感染症については藤野先生が予防策をまとめてくれているので次のページを御一読ください。



ダニに刺されていませんか？ ～マダニ媒介感染症に注意～



マダニの画像

参考：山口県感染症情報センターホームページ

- ・ダニを介して感染する病気が例年報告されています。
- ・ダニの種類によって媒介する感染症が異なりますが、山口県ではマダニを介した感染症が比較的多くみられています。
- ・マダニを介した感染症として日本紅斑熱、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)が挙げられますが、2025年7月現在、**死亡率の高いSFTS感染の報告が増加**しています。

1. マダニの生息場所



マダニは、民家の裏山や裏庭、畑、あぜ道などにも生息しています。



マダニは、シカやイノシシ、野ウサギなどの野生動物が出産する環境に多く生息しています。

2. マダニから身を守る服装

野外では、腕・足・首など、肌の露出を少なくしましょう！

首にはタオルを巻くか、ハイネックのシャツを着用しましょう。

シャツの袖口は軍手や手袋の中に入れてみましょう。

半ズボンやサンダル履きは不適当です！

ハイキングなどで山林に入る場合は、ズボンの裾に靴下を被せましょう。

シャツの裾はズボンの中に入れてみましょう。

農作業や草刈などではズボンの裾は長靴の中に入れてみましょう。

- ダニは湿気が多く、草木が生い茂っているところに好んで生息しています。そのため、
- ・草むら、やぶ、雑木林
 - ・ハイキングコースのわき道
 - ・農道、田畑の周囲
 - ・民家の裏山、裏庭
- などに入る際は注意が必要です。

- 草むら・山林・田畑に入るときは
- ・長袖・長ズボン・首元の閉じた服
 - ・足首を覆う靴下+靴
 - ・帽子・手袋
- などを着用し、なるべく肌の露出を少なくしましょう。

ペットから人への感染も報告されているため、ペットの健康状態にも気を配りましょう。

参考：国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイトホームページ
(<https://id-info.jihs.go.jp/diseases/route/arthropod-borne/030/madanitaisaku.html>)

- 野外での活動後、数日～2週間以内に
- ・38℃以上の発熱
 - ・赤い発疹
 - ・黒いかさぶた（刺し口）
- が出現したら、早めに医療機関を受診してください。

日本紅斑熱の皮疹・刺し口

参考：リケッチア症診療の手引き～つつが虫病と日本紅斑熱～



健康いきいき教室



当院では地域の皆様の健康維持・増進を目的に、**糖尿病教室**と**フレイル教室**を毎月開催しています。
場所は本館1階 食堂で、15:00から30分を目安に行なっています。

受講される方にはパンフレットを配布しております。パンフレットの内容にそって、担当者が適宜説明を行いますので、気になった事があればその都度質問して頂ければと思います。

糖尿病教室



【糖尿病教室】

毎週月曜日、第1 第3木曜日、
第2 第4金曜日

○フレイル教室

毎月 第1 第3金曜日

フレイル教室



興味のある方は、
ぜひ参加してみてください!!

健康いきいき教室 開催予定表

感染防止対策をおこないながら実施しています。どなたでも無料でご参加いただけます。参加をご希望の方は、外来までご連絡ください。(TEL:0827-21-3211)

時間: 15:00~ 場所: 本館1階 食堂

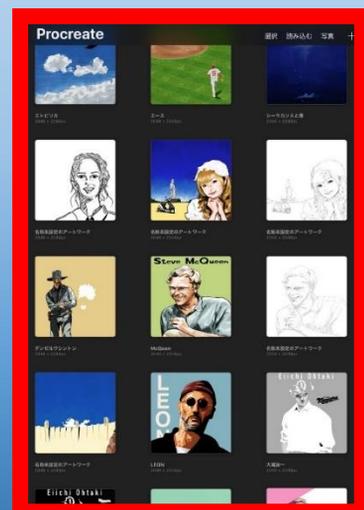
開催日	内容	担当
8/15 (金)	フレイルについて	理学療法士・管理栄養士
8/18 (月)	治療・合併症・日常生活	看護師
8/21 (木)	食事療法	管理栄養士
8/22 (金)	運動療法	理学療法士
8/25 (月)	薬物療法	薬剤師
9/1 (月)	治療・合併症・日常生活	看護師
9/4 (木)	食事療法	管理栄養士
9/5 (金)	フレイルについて	理学療法士・管理栄養士
9/8 (月)	薬物療法	薬剤師
9/11 (木) ※ 13:30~	糖尿病について	医師
9/12 (金)	運動療法	理学療法士



当院のホームページに、皆さんの健康維持・増進の手助けとなるようにと作成した「健康づくりパンフレット」を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

我が家の〇〇自慢

今回の「我が家の〇〇自慢」ではFさんが趣味で描いている素敵な絵を紹介いたします!!



Fさんより一言!!

学生時代はiPadで絵を描くことにハマっていました。一番没頭できる趣味かもしれません。



岩国市医療センター医師会病院 外来診療担当医師

(午前中のみ)

令和7年8月1日現在

	月	火	水	木	金	土	
消化器内科 (肝臓)		川口 恵二					*毎週火曜日の午前中のみ診療を行っています
糖尿病内科				交替 (山口大学) (広島大学)			*第1・3・5木曜日(10時～14時半)は山口大学の医師が 交替で診療を行っています *第2・4木曜日(9時～12時半)は 卜部 景子(広島大学)が 診療を行っています *完全予約制のため、医療連携室へ詳細はお問い合わせ下さい *栄養指導は、予約が必要です
腎臓内科	福田 雅通	福田 雅通	藤野 修	福田 雅通 藤野 修	福田 雅通	福田 雅通	*第3木曜日は 藤野 修 が担当します *毎月第2水曜日・第3木曜日(13時～17時)に フットケア外来を行っています (完全予約制)
泌尿器科			徳永 貴範 (山口大学)				*毎週水曜日(13時半～16時半)に診療を行っています
小児科	福田 雅通	福田 雅通		福田 雅通	福田 雅通	福田 雅通	*紹介状を必ずお持ち下さい *第3木曜日は 休診 です
緩和ケア内科		中藤 嘉人 (午前)	中藤 嘉人	中藤 嘉人 (午前)			*初診の場合は、必ず 予約が必要です
ペインクリニック内科	熊野 健一 (午前) (再診のみ)	熊野 健一 (午前)			熊野 健一 (午前)	(第1・第3) 原田 英宜 (山口大学)	*毎週 火曜日・金曜日のペインクリニック(痛みの外来)は 予約も可能です *急患や火曜日・金曜日以外の診療については、医療連携室 または直接 熊野 健一 へお問い合わせ下さい *第1・3土曜日(9時～12時半)は完全予約制のため 医療連携室へお問い合わせ下さい
脳神経内科			土ヶ内 紗矢 (広島大学)				*毎週水曜日(9時～12時半)に診療を行っています (対象年齢：16歳以上) *完全予約制のため、医療連携室へ詳細はお問い合わせ下さい
整形外科	貴船 雅夫 (深堀 洋佑) (田中 一成)	貴船 雅夫 (深堀 洋佑) (加藤 慶一)	清水 元晴	深堀 洋佑	交替		*救急と予約診療以外は 午前中 にお願ひします *月曜日・火曜日の田中 一成、加藤 慶一は手術のない日に 診療を行っています *金曜日は 清水 元晴、深堀 洋佑 が交替で担当します
脳神経外科						(第2) 井本 浩哉 (山口大学)	*毎月第2土曜日 9時半～12時に診療(機能的脳外科)を 行っています(要予約)
放射線診断科	三好 啓介 (山口大学)	交替	東 麻由美 (山口大学)	交替	上田 高顕 (山口大学)		*完全予約制のため、放射線科受付 (21-3224) へ 詳細はお問い合わせ下さい
リハビリ科	繁富 頼雄 柳居 理絵子	松本 彰紘 (広島大学)	柳居 理絵子	繁富 頼雄	柳居 理絵子	木村 浩彰	*初診の場合は、必ず 予約が必要です
療育	茶川 治樹	茶川 治樹	茶川 治樹 西川 美希 (午後)	茶川 治樹 (第1・第3) 西川 美希 (午前)	茶川 治樹	茶川 治樹	*完全予約制のため、療育センター (24-0168) へ 詳細はお問い合わせ下さい

- ★ 救急は、この限りではありません
- ★ 紹介状は必ずお持ち下さい

※ 土曜日の午前中は、病院医師1名の当直体制となっています
* 医療連携室電話番号： ☎ (0827) 21-3225

医療相談室についてご案内

疾病に関する医学的な質問、医療安全、医療費、各種申請書、各種証明書、入院生活、健康診断結果等の健康管理に係る相談、保健福祉サービスに関する相談等について、医療安全管理者・看護師・薬剤師・社会福祉士等の各担当者が相談に対応します。
本館1階受付にお気軽にご相談ください。
受付時間：9：00～17：00(平日)
9：00～12：00(土曜日)

救急センター

岩国市医療センター医師会病院 救急センターは、下記の時間に診療を行っています。
休日・夜間のお問い合わせは、救急センターにお願ひします。
平日・土曜日：19：00～22：00
日曜日・祝日：9：00～22：00
電話番号：0827-21-1199

山口県 医療機能情報公表システム



携帯電話でアクセス！
左の2次元バーコードを携帯のカメラで読み取り、携帯電話に登録できます。